

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【公開番号】特開 2018-68466 (P2018-68466A)

【公開日】平成 30 年 5 月 10 日 (2018.5.10)

【年通号数】公開・登録公報 2018-017

【出願番号】特願 2016-209323 (P2016-209323)

【国際特許分類】

A 4 7 K 17/00 (2006.01)

E 0 3 D 11/00 (2006.01)

【F I】

A 4 7 K 17/00

E 0 3 D 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 30 日 (2019.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トイレブース内の利用者の状態を検知する見守りシステムであって、
前記利用者の動作によって生ずる非可聴音情報を取得する第 1 検出部と、
前記第 1 検出部で取得した情報に基づいて前記利用者を判別することで、前記トイレブ
ースに付帯された機器を制御する制御部と、を有する
ことを特徴とする見守りシステム。

【請求項 2】

前記非可聴音情報以外の前記利用者に関する情報を取得する第 2 検出部をさらに有し、
前記制御部は、前記第 1 検出部及び前記第 2 検出部で取得した情報に基づいて前記利用者
を判別することで、前記トイレブースに付帯された機器を制御する
ことを特徴とする請求項 1 に記載の見守りシステム。

【請求項 3】

前記第 2 検出部で取得する情報は、臭気、重量、金属量のうちの少なくとも一つである
ことを特徴とする請求項 2 に記載の見守りシステム。

【請求項 4】

前記制御部は、前記トイレブースのドアの解錠又は施錠を制御する
ことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか一つに記載の見守りシステム。

【請求項 5】

前記第 1 検出部は、前記ドアの入り口の両側に設置する
ことを特徴とする請求項 4 に記載の見守りシステム。

【請求項 6】

前記第 2 検出部で取得する情報は、水洗音又は手すりを跳ねあげる音に関する情報である
ことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか一つに記載の見守りシステム。

【請求項 7】

前記第 2 検出部で取得する情報は、利用者の倒れる音又は苦しむ息遣いに関する情報であ
って、
前記制御部は、前記情報をもとに警報を発生する

ことを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか一つに記載の見守りシステム。